

ふるさと光の会だより

第23号
令和3年7月



附属光中学校、光高等学校出身の小泉維吹選手が、東京オリンピックのセーリング49er級に出場します。みんなで応援しましょう！

発行 ふるさと光の会事務局

連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課
TEL 0833-72-1407 FAX 0833-74-1041
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp

会員の皆様へ

ふるさと光の会会長 中原 靖生

皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第14回ふるさと光の会総会・交流会を7月3日に開催する予定にしておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、会員の皆様と安全の確保を最優先して、前年度と同様に中止したところです。

会員の皆様におかれましては、生活様式が大きく変化し、先の見えない不安な生活を強いられるなど、大変なご苦労があるのではと拝察いたします。この様な時だからこそ、ふるさとを離れて暮らす私達にとっては故郷への思いや、つながりの尊さを改めて感じる機会になればと考え、ふるさと光への郷愁を深めていただけるよう、市



から提供された、光市の魅力が映し出されたポストカード「見つけた！ひかりの“光”」を皆様にお届けしました。

ポストカードには、「今は耐えて、また必ず会いましょう！」とメッセージを添えました。次回開催予定の来年7月2日(土)に、皆様と笑顔でお会いできることを願っております。末筆ながら、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

予告

令和4年度 総会・交流会

日時 令和4年7月2日(土)12時から
場所 東京グランドホテル
※詳しくは、改めてご案内します。

ふるさと光の会の皆様へ
ふるさと光市をこよなく愛し、心温まる応援をいただき、誠にありがとうございます。

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、総会・交流会が中止となり、令和初となる第13回の総会・交流会以降、皆様にお会いすることができず、大変残念に思います。

本市では、5月13日に予定されていた1964年以来的東京オリンピック聖火リレーをはじめ、普賢まつりや光の夜空を彩る花火大会、さらには、ふれあいの子育てを象徴するおっぱいまつりなど、光市ならではの行事が昨年度と同様に中止となりました。そうした中、「平穏な日常」を取り戻すための第一

歩となるワクチン接種について、9月末には12歳以上の市民の約9割が2回目の接種を終える見込みです。皆様が暮らす地域をはじめ、全国でワクチン接種が順調に進み、一日でも早く感染症への不安が解消できるよう願うばかりです。

猛威をふるう感染症のため、人と人の関わり合いや、人と地域の絆が揺らぎつつある今だからこそ、私は地域や世代を超えた「つながり」の大切さを感じているところであり、貴会が心温まる活動が「つながり」を再生していく一助となるものと期待しております。

結びに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、貴会が、これまで以上に「つながり」を育んでいかれることを祈念しております。

光市長 市川 熙





「ふるさと光ドローンプロジェクト」の進捗

会員有志により平成30年に立ち上げたドローンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことにより、ロケや撮影等の活動を自粛した状況となつてから1年以上が経過しています。

このような状況になり、本プロジェクトの活動を再開する目途が立たないことから、本プロジェクトの継続が危惧されることもありました。

しかしながら、様々なことに制限がかかるこのような時だからこそ、諦めることなく、取り組むべきプロジェクトではないかと思っています。

世界的に命や人々との繋がりを改めて考えさらされる日々を過ごす中、「光市という命の育みを大切にすることを、世界に向けてメッセージを発信したい。」という想いから、『イノチトヒカリ(仮)』というタイトルの作品でプロジェクトを進めているところです。

マスクを外して、みんなが笑顔で会える日を信じて、令和4年には、撮影が開始できるよう、改めて準備を進めていきたいと考えていますので、楽しみにお待ちいただくと幸いです。

プロジェクトリーダー 中村 壮志

地域おこし協力隊の新たな着任と新たな募集

令和3年7月1日より伊保木地区で活動開始

7月1日に、光市2人目の地域おこし協力隊員として、林隊員が着任しました。

伊保木地区では、「地域自治」の実現に向けた活動方針として、コミュニティプラン『伊保木いきいき夢プラン』を策定しています。

林隊員は、プランの実現に係る支援をはじめ、コミュニティ活動に関する情報発信やコミュニティ組織の維持・強化に係る支援など、新たな視点やアイデアによる地域の活性化に取り組みます。

束荷地区で活動した隊員の退任と後任の募集

光市初の地域おこし協力隊として平成30年7月より活動してきた川口隊員が、令和3年6月30日をもって退任しました。

これまで川口隊員と地域住民の方がおこなってきた活動をさらに発展させるため、「空き家の利活用によるコミュニティの活性化」をメインテーマに、後任となる地域おこし協力隊員を募集しています。

山口県光市 地域おこし協力隊募集!

川口徳介 隊員 (東京都出身)
平成30年7月～令和3年6月まで光市初の地域おこし協力隊として束荷地区で活動

後任募集

募集人数	募集内容
1名	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティプランの遂行と実施支援に係る支援活動 (メインテーマ: 空き家の利活用によるコミュニティの活性化) ・コミュニティ活動に関する情報発信 ・コミュニティ組織の維持・強化に係る支援



まちぐるみWeddingが「第25回ふるさとイベント大賞」にて『ふるさとキラリ賞』を受賞！！

ふるさとイベント大賞とは

全国各地で数多く開催されてる地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することによって、地域のさらなる発展を応援することを目的に、一般財団法人地域活性化センターが開催するものです。



光市のまちぐるみWedding

「光」という希望に満ちた市の名前や、「人が温かく、やさしい」というまちの特性を発信するシティプロモーションのためのイベントとして、人生の門出を迎えた新郎新婦をまち全体でお祝いする結婚式で、平成29年度から3回開催し、延べ1,500人以上の市民の協力により新たな門出をお祝いしています。



贈呈された盾

『ふるさとキラリ賞』の受賞にあたっては、市内小学生約1,000人が会場の飾りつけである「ガーランド」の作成に協力してくれたことや、会場での演奏や歌、踊りなど多くの市民の協力があったことが評価され、光市の魅力である、豊かな自然環境や多くの市民の皆さんの「やさしさ」や「あたたかさ」が全国に発信されました。

新成人をオンラインでお祝い

令和3年1月10日の開催予定から延期としていた「令和3年光市成人のつどい」が、やむを得ず中止となりました。

令和3年5月3日に代替行事として、市長や恩師からのメッセージや各校の校歌メドレーの演奏動画をオンラインで配信されました。

さらに、新成人同士が双方向で交流できるオンライン交流会(同窓会)も実施され、全国各地の新成人が久々の再開を楽しむとともに、成人したという実感を持つ一日となりました。

<p>光市立浅江中学校</p> <p>新しき世の開けゆく あけぼののさざめ 健やかに若さ輝く われ君ともろ手をあげて 名をばたえん ああ 我ら 浅江中学校</p>	<p>光市立島田中学校</p> <p>古き国 周防の山河 いにしへの かりとどめて 島田川 ゆたかに流れ すこやかに われら生立つ</p>	<p>光市立大和中学校</p> <p>石城嶺の緑と深く緑と深く 匂えよこの庭 道は微れり 平野の学塔 望み果てなし 正大為すあれ 吾等こそこれり 大和中学 吾等こそこれり</p>
<p>光市立光井中学校</p> <p>ほのかに香る白梅の 気高き姿身を受けて 日々を誠を積むところ ああわが光井中学校</p>	<p>光市立聖穂中学校</p> <p>曉鐘さえて鐘をゆき こだまは瀬戸の海に散る ああ太陽と風のもと 燃え立つほほはくれないに はつらつとして歩み寄る われら聖穂中学校</p>	<p>山口大学教育学部 附属光中学校</p> <p>瀬戸のさぎりに 燃えてくる あかねの雲に 胸はって 希望も高く すすみゆく ああ わが光附属校 波もはるげく 清らかに</p>

直木賞作家の角田光代さん参加のオンライン・ビブリオトークを開催



「第25回ふるさとイベント大賞」の選考委員を務めた直木賞作家の角田光代さんから受賞のお祝いメッセージが寄せられたことをきっかけに、光市立図書館本館にて特設ブースを設置し、令和3年6月19日に角田さん本人にもご参加頂き、参加者が角田さんの著書を紹介するビブリオトークがオンライン開催されました。紹介を聞いた他の参加者だけでなく、角田さんも意見交換に参加され、熱のこもったトークが繰り広げられました。

伊藤公資料館シアターホールリニューアル映像及び 第99代内閣総理大臣菅義偉直筆の書の展示



郷土の偉人であり、初代内閣総理大臣をはじめ数々の要職を歴任した伊藤博文公の生誕180年を記念し、シアターホール内の映像をリニューアルしました。

また、伊藤公資料館では、歴代総理大臣の書を収集しており、現在は菅首相の書を展示しています。

終了時期が未定のため、展示中に帰郷した際にはぜひ訪れたいですね。



新型コロナウイルス感染症への光市の主な対応



【ワクチン接種の状況(令和3年7月5日現在)】

65歳以上の高齢者の2回目接種率は78%を超え、12～64歳の1回目接種も開始しています。

9月末には12歳以上の市民の約9割が2回目の接種を終える見込みです。

【市独自の支援策】

市民生活の下支えと停滞する地域経済の活性化を図るため、市内店舗等で使用できる5,000円分の商品券を、市内全員に配布する予定です。

【中止になった主なイベント等】

5/3	令和3年光市成人のつどい
5/13	東京オリンピック聖火リレー
5/17～25	市民対話集会
7/17～8/22	海水浴場の開設 (室積、虹ヶ浜)
7/31	光花火大会
8/1	第29回おっぱいまつり

ふるさとを応援！ ～ふるさと光応援寄附金(光市へのふるさと納税)～



光市では、通常のふるさと納税に加え、「新型コロナウイルス感染症対策 支え合い寄附金」

を募集しています。この寄附金は、新型コロナウイルス感染症により大きな影響が出ている経済活動や子育て・教育環境等における対策に活用されます。(お礼品の贈呈はありません。)

皆様からの寄附金は、光市のまちづくりの大きな原動力となっています。光市がさらに元気なまちになるよう、引き続き、寄附金を通じて応援していきましょう！

「ふるさと光応援寄附金」の問合せ

光市 広報・シティプロモーション推進室
TEL: 0833-72-1409
Eメール: kouhou@city.hikari.lg.jp

